

御堂筋の会

Midosuji no kai

私たちは、ミナミ御堂筋の沿道企業体です。

定例会ニュース

(2025年1月)

「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちなり方を提案し、実現に向けて働きかける団体です。

vol. 102

1. 万博・コンテンツについて

(1) 御堂筋イルミネーション関連



▲ 座 - 御堂筋 04 クリスマスポップアップイベント

「イルミネーションとあわせて楽しむ、クリスマスのミナミ御堂筋」をコンセプトに開催した「座・御堂筋 #04」クリスマスポップアップイベントの記録動画が完成し、定例会にて視聴しました。記録動画は、当会のサイト「お知らせ」の「道路空間活用イベント【座・御堂筋 #04】を12/20・21に開催しました」から御覧いただけます。【<https://minami-midosuji.net/archives/18671>】

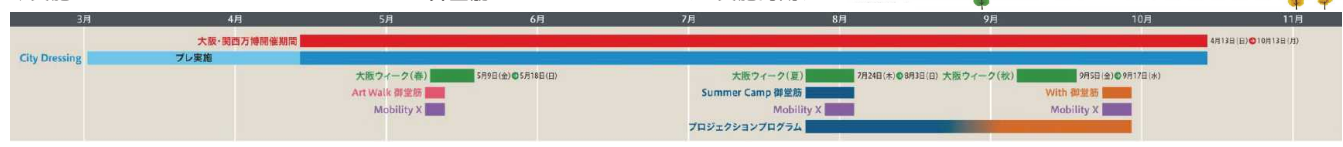
■ 座・御堂筋 #04 クリスマスポップアップイベント概要
 開催時期▶2024年12月20日(金)・21日(土)
 実施内容▶イルミネーションを上から観覧できるルーフトップテラス、クリスマスの演出、ノベルティ配布、休憩場所の設置、通行者インフォメーション等を展開。

(2) 万博サテライト

御堂筋サテライトプラン 検討状況

・御堂筋サテライトプランでは、「みちの未来」体験 EXPOとして、「みち」から未来を体験していただけるような新たな取り組みを実施する。テーマ設定と概ねの期間などについて、後日市から発表される予定。

▼実施スケジュール 御堂筋サテライトプラン テーマと実施時期▶



事業者からのコンテンツ提案の進捗

・御堂筋サテライトプランの運営連携支援を担う大日本印刷に対し、前回定例会にてお話しした事業者提案を説明した結果について、共有した事業者が提案しているコンテンツのテーマは、春のアートウォークが合致するが、企画はすでに大枠が決まって警察協議も進んでおり実施するのは難しい。部分的にジョイン(例えば期間中にホールなどで連携して開催など)はあり得る。夏と秋はテーマとの整合が難しい。
 ・民間の協賛を集めて自律的に取り組んでいくという趣旨は理解している。協賛集めが進んでおり、万博後も見据えたあり方などなんらかの連携をさらに模索していく、ということであれば大日本印刷サイドは打ち合わせにも応じる。

(3) 回遊創出

まちごと万博・スマート御堂筋トライアル 参加企業等募集のプレスリリース (12/23)

御堂筋のスマートストリート化を加速させるべく、スタートアップ企業などの先端技術導入の実証実験・実装フィールドとして御堂筋を活用することし、万博期間の本格実装などへつなげる。

【募集期間】2024年12月23日(月)～2025年2月28日(金) ※詳細は当会ホームページ
 【実施時期】2024年12月23日～2025年9月末までの期間

回遊シンポジウム (3/25)

回遊・DXの取り組みや、スマート御堂筋トライアルなどを通じ、ウォークブルでサステナブルなミナミの創造を発信し、直前に迫った万博に向けたムーブメントを作るシンポジウム

【スタートアップ企業・研究機関等】
 ・御堂筋上での実証事業の推進(建築・設備・IT・アート・福祉・医療・市民や来街者向けのデモンストレーションほか)
 ※共通してあること: 先進的な設備導入・道徳協賛団体等と様々な条件の調整のもと実施・実証結果の報告、共有

【環境改善】
 ・路面白粉塵対策
 ・ゴミ・クマに対処
 ・歩行者の安全、安心
 ・維持管理の効率化

【回遊・活性化】
 ・滞在・目撃の難し
 ・入居の分散化
 ・近隣店舗の利便拡大
 ・観光振興等

【その他】
 ・気候変動対応、防災
 対象: 施設等
 ・コミュニティ形成ほか

＜利便イメージ＞
 ・「まち」の路上
 人混み・ゴミ・音・振動
 ・「まち」の路上
 人混み・ゴミ・音・振動
 ・「まち」の路上
 人混み・ゴミ・音・振動

まちごと万博・スマート御堂筋トライアル ▲

2. 沿道の管理運営について

2 期区間：スポンサー花壇

・大阪市でスポンサー花壇の制度が開始されることとなった。市では、万博期間限定の「おもてなし花壇」の制度が開始したので、御堂筋においてスポンサー花壇の制度を早急に開始するよう市に提案している。

2 期区間：ベンチの付け替え、木質化 3 期区間：ベンチ・サイン、覚書について

- ・2 期区間の全ての木製ベンチがコンクリート製に置き換わり、林野庁の事業として木製の座面を取り付けた。
- ・3 期区間のベンチは、地元の沿道協議会とも議論し、右写真のベンチが設置された。ゴミの放置と長居の防止のために座面を傾斜させる等、地域の課題に配慮したデザインとなっている。
- ・ベンチの管理においては、市の所有部分も民間が管理することで官民が連携しており、2 期区間に加え、3 期区間でも覚書を取り交わす。



▲ 3 期区間のベンチ

御堂筋沿道の敷地の活用について（報告）

・活用を相談されていた御堂筋沿道の某敷地については、当会からはモビリティポートや滞在休憩・情報発信の場となる提案をしたが、先方はマネタイズ等について否定的な感触であり、純粋な万博イベントを希望していた模様。ピンポイントの活用等を引き続き探ることを検討していく。

沿道協議会、自転車ワーキング、3 期区間セレモニー（3/9）

- ・沿道協議会・自転車ワーキングは引き続き取り組む。自転車啓発は、大宝連合・御津連合によるパトロールや撤去に関するチラシが完成した。
- ・3 期区間では道路空間再編が完成し、3 月 9 日にセレモニーと自転車啓発活動等を実施予定。

3. 話題提供：世界のストリートの動向【バルセロナ】



▲ バルセロナのスーパーブロックの歩行者共存道路

世界の各都市では、必要な車動線を残しながらも、歩行者優先のまちづくりが進んでいます。事務局のアルパック中塚が、スペイン各都市の歩行者優先の道路再編を視察しましたので、特に、バルセロナの「スーパーブロック」などについて報告しました。

- 基盤目に区切られた 9 つの街区を 1 つのブロックとして捉えて、その内部を歩行者優先に再現している。整備に際しては、ビッグデータの活用、テック技術を活用した市民参加などに取組んでいる。
- ブロック内部への自動車の乗り入れを制限し、歩者共存のシェアードスペース化する、自動車を一方通行にし、制限速度を 30km/h 以下に制限する、街区内の道路空間を緑地化して滞在空間化する など

4. その他報告事項など

■ どんとぼり神座 御堂筋店：1/21 に御堂筋沿道（大阪市中央区難波 1-7-14）にオープン

■ 仙台にて講演会予定（2/6）：事務局 絹原がミナミ御堂筋のエリアマネジメントについて講演予定

■ 路上ミュージシャンへの対応：今後の対応に関する事務局説明を受けて、ベルコ梅津氏より、なんば広場オープン後、ホテルロイヤルクラシック前においては路上ミュージシャンによる騒音が緩和したこと等が共有された。



写真：どんとぼり神座 御堂筋店 当会からの祝花は入口横の目立つ場所に掲出していただいた【○部分】▲

定例会 参加者	【正会員】 鈴木 ((株)KJRマネジメント)、奥村 ((株)泉屋商店)、奥内 ((株)オクウチサービス)、高橋・福崎 ((株)スポーツタカハシ)、清原 ((株)播重)、池田 ((有)泉屋)、歳内 (光明興業(株))、梅津・山中 ((株)ベルコ)	五十音順に掲載
	【賛助会員】 多田・中里 ((株)ケシオン)、早川 (コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株))、沼田 (シービーアールイー(株))、津田 ((株)松竹)、田中 (白ハト食品工業(株))、島田 (東京建物不動産販売(株))、合志 (野村證券(株))、新谷・笛田 ((株)プリズム)、細田 ((株)Luup)	
	【オブザーバー】 桐山 (近鉄不動産(株))	
	【事務局】 中塚・絹原・竹林 ((株)地域計画建築研究所 (アルパック))	

次回定例会 **2025年2月25日(火) 16:00～** (会場：難波御堂筋ホール)
注意 2月24日(月)が振替休日のため、翌日の**2月25日(火)**に開催いたします